

**ハッピースマイル  
~学ぼう沖縄の歴史、つくろう楽しい思い出~**

4月23日(火)~4月25日(木)で沖縄へ修学旅行に出かけました。今回の旅の目的は沖縄を訪ね、歴史や戦争の恐ろしさ、平和の大切さや命の尊さについて考えることと、自然豊かな土地で友達との交流を深め、仲間意識を高めながらけじめや自覚を持った行動力を身につけることでした。天気予報では雨マークがついていましたが、活動時には降ることなく予定通りに行程を進めることができました。実際に見て、触れて感じたことは、教室では得られないものばかりで思い出深い体験の3日間となりました。帰りの飛行機の遅延により学校への到着が遅れ、大変ご心配をおかけしました。保護者のみなさまには、多方面でご協力いただき本当にありがとうございました。

**<平和学習> ~ シムクガマ チビチリガマ 読谷村役場 ~**

平和学習では、シムクガマでの暗闇体験、チビチリガマでの平和ガイドさんの講話と平和セレモニーを行いました。講話の後の平和セレモニーでは、平和への願いや誓いを老上中平和宣言文としてまとめ、一人ひとりが思いを綴った平和の苗木とともに奉納しました。その後、読谷村役場では旧米軍基地(読谷補助飛行場)の中に運動広場、多目的広場、野球場、役場をつくり軍用地を生活の場・生産の場・憩いの場に変えた住民の行動や憲法9条への思いを聞きました。



- ・シムクガマで戦時中こんな暗闇で毎日を過ごしていたことを知って、今の日常が当たり前でないことを知らされた。
- ・ガマの中は足が滑り、何も見えず暗くて不安だった。光も灯りもなく、落ち着く場所もなく、いつ敵がくるかわからないガマの生活はとても怖かったと思う。
- ・集団自決が当時正しいことだと教え込まれていたなんてあり得ない。今の私たちとこんなにも命の重さが違っているなんてあってはならないことだと思った。”生かされた命”をもつ私たちだからこそ、本当の平和をつくっていきたい。
- ・ガイドの比嘉さんが声を張り上げて熱心に話してくださる姿から、戦争への怒りや悲しみがとてもよく伝わってきた。
- ・シムクガマにはハワイ帰りの日本人がいて、チビチリガマとは生死を分けた。教育の違いで多くの命が失われ、残された人はつらい気持ちを一生背負わなければならない。だから、間違っていることや正しいことをはっきりといえる人間になりたいと思った。
- ・学校での平和学習では伝わってこない、戦争当時のリアルさや恐ろしさを改めて学ぶことができてよかった。
- ・ガマでガイドさんの話を聞いているときにも米軍の飛行機が飛んでいた。すごい音がした。

## < 民家体験 >

屋我地、羽地、今帰仁地域の民家さんで1日ホームステイをしました。民家の方々とビーチや観光地をまわったり、一緒に食事を作ったり、滋賀とは違う美しい海や空、星など、自然を肌で感じ、のんびりとおおらかな気持ちになりました。民家の方々はとても優しく、私たちを受け入れてくださり、退村式では自然と涙がこぼれました。



- ・夕方から海に出てサップというマリンスポーツをさせてもらった。夜はビーチでカニやヤドカリや貝殻をさがしたりきれいな星を見て楽しめた。
- ・おじいにゴルフを教えてもらった。
- ・泊まったお家は家の周りが木々で囲まれていて滋賀では見られない景色だった。自転車で橋を渡りとても気持ちよかった。
- ・最後のお別れの時「また、帰っておいで」といってくれてうれしかった。
- ・おじいやおばあからたくさんのお話を学んだ。
- ・ゴーヤーチャンプルーやソーキそばを食べて、沖縄の味を楽しめた。



- ・民家の方たちは躊躇なく私たちに優しく接してくれたので、絆が深まった。
- ・私たちの希望を受け入れてくれて笑顔が絶えなかった。天気も晴れて、海がとてもきれいですごく楽しんだ。
- ・ごはんをたくさんつくってくれて、体調の心配を何度もしてくださり、温かい人ばかりで楽しかった。

他にも、首里城跡では世界遺産にも登録された、中国と日本の築城文化を融合した独特の建築様式や石組み技術や琉球王国の歴史や文化に触れることができました。また、国際通りでは真夏のような強い日差しにも負けず、アイスクリームやステーキを食べたり、お土産など友達と元気にお店をまわって存分にショッピングをしたりして楽しみました。



## < 修学旅行を終えて >

修学旅行の翌日は、学年集会と学活でふり返りをしました。添乗員の方々やカメラマン、実行委員や沖縄の方々、そしてお家の方など、多くの方にお世話になりました。楽しい思い出とともに感謝の気持ちも忘れないでいてほしいです。

- ・ルールを守ってメリハリのある行動ができた。
- ・時間を守って、すばやく集合ができた。
- ・まわりの人のことを考えて行動し、適切な対応ができた。
- ・いろいろな人と話ができて、仲良くなれた。
- ・公共の場でのマナーを意識できない場面があった。



この旅行を通して、学校生活では気づかなかったさまざまな発見がありました。よくできたことだけでなく、うまくいかなかったことや失敗したことは、意識して改善すればこれからは活かせることばかりです。「今ここに生かされている命」の言葉をしっかりと胸に抱き、その意味を校内から多くの人へ発信していきましょう。

## < お知らせ >

5 / 20 (月) は⑤校時が参観、⑥校時がPTA総会、その後部活懇談会と変更になりました。